

東京家政大学機関リポジトリ -大学の歴史的資料と学内連携-

平成24年6月12日

平成23年度CSI委託事業報告交流会

東京家政大学図書館 鈴木恵津子

東京家政大学について

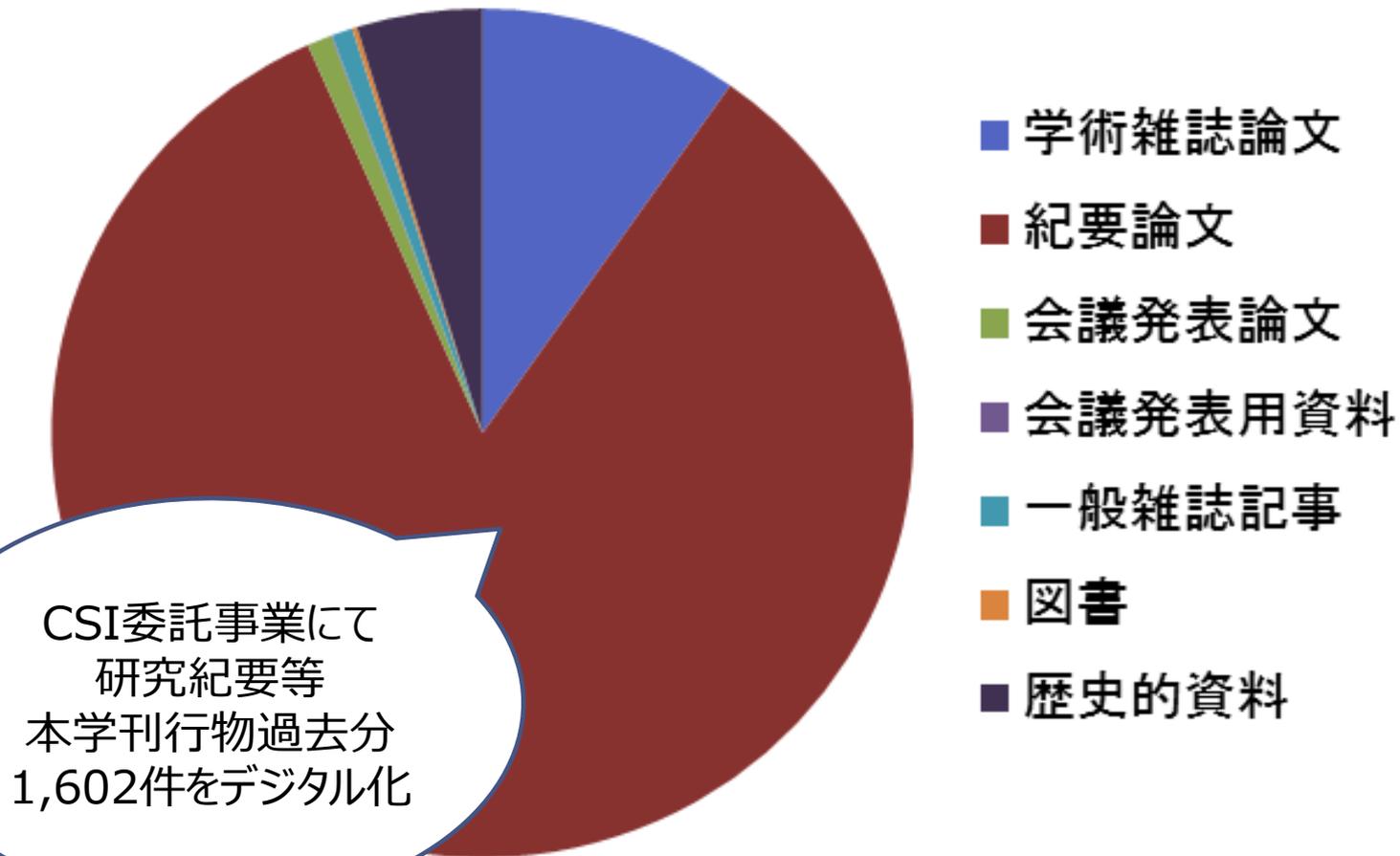
- ◆ 学生数 5,831名(平成24年5月現在)
- ◆ 学部 家政学部、人文学部、短期大学部、大学院
- ◆ 歴史 明治14(1881)年 校祖渡邊辰五郎
「和洋裁縫伝習所」を開設
昭和24(1949)年 「東京家政大学」設置
- ◆ 建学の精神 自主自律
- ◆ 生活信条 愛情、勤勉、聡明

平成23年が
創立130周年

東京家政大学機関リポジトリのこれまで

- ◆ 平成21年7月 建学の精神・理念及び生活信条に関する検討委員会にて機関リポジトリ提案
- ◆ 平成21年10-11月 図書館運営委員会、協議会、教授会、理事会にて機関リポジトリ導入承認
- ◆ 平成22年6月 協議会、教授会にて運用指針、機関リポジトリ小委員会規程承認
- ◆ 平成22年7月 コンテンツ収集開始
- ◆ 平成22年11月 公開
- ◆ 平成23年 NII CSI委託事業領域1に採択

コンテンツ 2,000件超



コンテンツの特徴

◆ 学内研究者の研究成果 (平成24年5月現在)

種別	件数
学術雑誌論文	211
紀要論文	1,811
会議発表論文	20
会議発表用資料	1
一般雑誌記事	17
図書	4
計	2,064

CSI委託事業で
1,602件を
デジタル化

◆ 大学の歴史的資料

校祖 渡邊辰五郎先生著作物

開学当初学長 青木誠四郎先生著作物

明治期~戦前の学園出版物

学園史関係

渡邊辰五郎・青木誠四郎
コレクション



学内研究者の研究成果

- ◆ 個別に登録申請を受ける仕組み
- ◆ 学内連携により、学内刊行物発行担当部署が発行時に許諾を得て、印刷時にPDFファイルも同時納入の仕組み
- ◆ 学内連携により、学内刊行物過去分の許諾を得る仕組み

大学の歴史的資料 - 本学博物館との連携

◆ 大学の動き

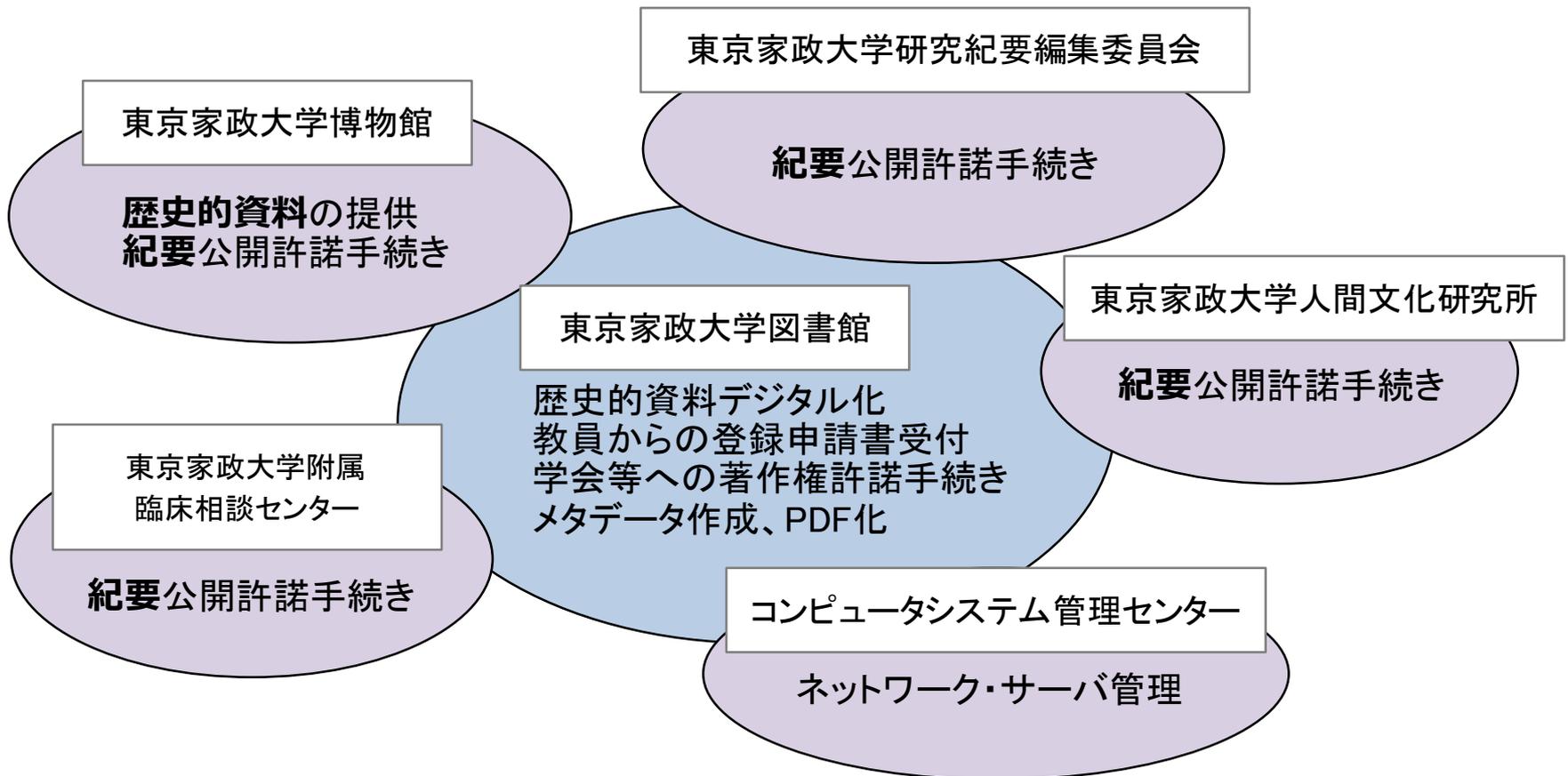
- 建学の精神・理念及び生活信条に関する検討委員会において、自校教育の見直しの流れ
- 平成23年が創立130周年

平成24年度
全学共通教育科目
にて自校教育



- ◆ 東京家政大学博物館と連携し、歴史的資料について平成21年度よりデジタル化事業に着手

学内連携体制



今後の計画

- ◆さらなる学内連携によるコンテンツ拡大
 - 未登録の学内刊行物→各発行部署
 - 学位論文の登録体制づくり→大学院事務室
 - 学内研究者からの研究成果登録申請に
ストレスのない体制づくり→総務課、
教育・学生支援センター
- ◆歴史的資料-コレクションの拡大

地味に

地道に

地盤を
固めて

ご清聴ありがとうございました。